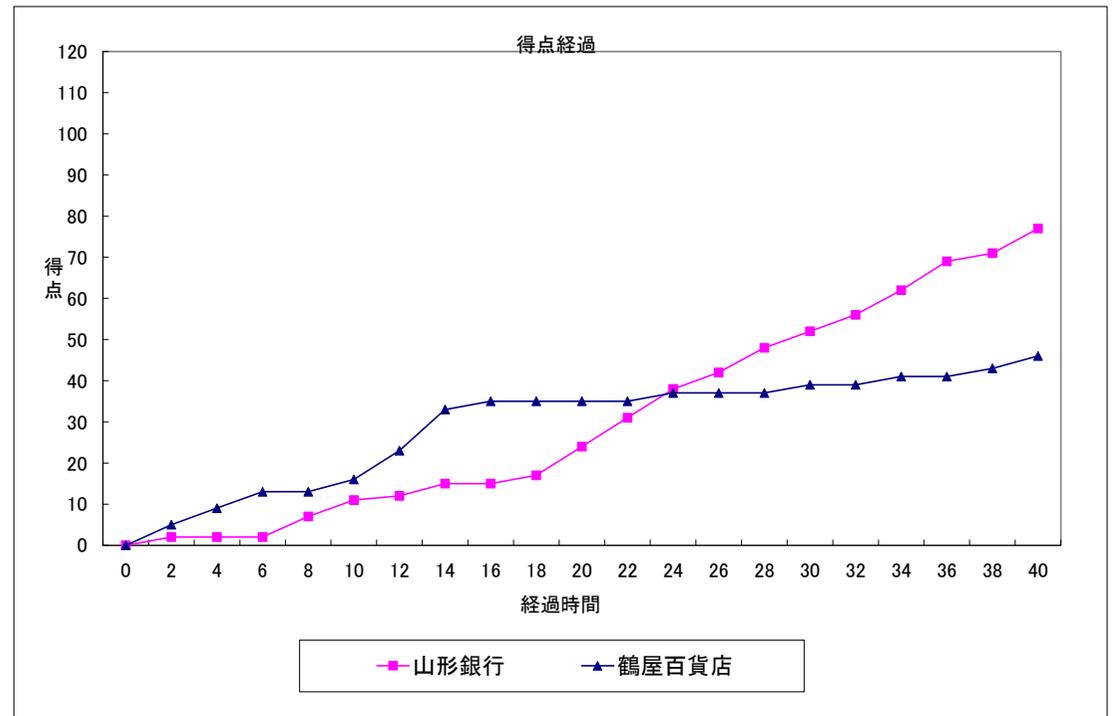


第7回 全日本社会人バスケットボール選手権大会

競技結果																												
実1・東北				実3・九州				期日		2011年11月6日																		
山形銀行 77				46 鶴屋百貨店				試合		F5		コート A1																
<table border="1"> <tr><td>11</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>28</td><td>-</td><td>4</td></tr> <tr><td>25</td><td>-</td><td>7</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>				11	-	16	13	-	19	28	-	4	25	-	7	-	-	-					会場		富山県西部体育センター			
11	-	16																										
13	-	19																										
28	-	4																										
25	-	7																										
-	-	-																										
								主審		山崎 誠二																		
								副審		宮城 由紀																		
連盟		17	18	実1・東北				連盟		23	24	実3・九州																
チーム名		山形銀行						チーム名		鶴屋百貨店																		
部長		高橋 節						部長		大磯 裕																		
顧問								顧問																				
監督		福島雅人						監督		鹿毛美智子																		
H・コーチ								H・コーチ																				
コーチ								コーチ		鹿毛美智子																		
A・コーチ								A・コーチ		村上好美																		
主務・副主務								主務・副主務																				
マネジャー		原田園子						マネジャー																				
トレーナー		大森典子						トレーナー		倉野久美																		
選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF															
菅野 恵子	4	3	1	0	0	0	内田 結日	4																				
北野 尚子	5	8	0	3	2	1	川田 朋恵	5	2	0	0	2	3															
赤川 愛	6						小林 亜里奈	6																				
難波 美奈	7	5	0	1	3	0	坂田 奈菜実	7	17	2	4	3	2															
猪股 優奈	8	2	0	1	0	1	守田 佳代	8	4	0	2	0																
高橋 清香	9	4	0	2	0	2	伊藤 恵夢	9																				
勝倉 光希	10	0	0	0	0	1	瀬井 香織	10																				
中谷 歩	11	6	0	1	4	1	中島 雪枝	11	4	0	2	0	2															
安井 彩	12	1	0	0	1	0	米村 知紗	12	6	0	2	2	1															
佐々木 ゆみ	13	6	0	2	2	0	野尻 絢那	13	0	0	0	0	2															
渡邊 千尋	14	22	0	10	2	3	田中 愛巳	14	3	1	0	0	4															
青山 彩七	15	20	2	7	0	1	濱本 愛梨	15	10	2	2	0	0															
							蓑田 小百合	16																				
							村木 花奈	17																				
合計		77	3	27	14	10	合計		46	5	12	7	14															

記録: 富山県バスケットボール協会



戦 評

1P両チームマンツーマンでのスタート、山銀は14番を中心に攻める。鶴屋は中へ切り込んでの会わせで攻める。山銀は攻めがかみ合わず、センター14番が2ファウルで残り5:48でベンチへ両チームとも攻めがかみ合わず11-16。

2P出足鶴屋が攻め一気に10点差になり、その後も固い守りからの攻めで山銀が6:33にタイムアウト。両チーム攻めが硬直し、鶴屋が2:33にタイムアウトをとり、山銀がオールコートであたり、11点差で折り返す。

3Pに入り、オールコートの守りと14番を中心とした攻めで着実に得点を重ね、7:03に35-35で追いつき、鶴屋がたまたまタイムアウト。鶴屋はタイムアウト後もディフェンス、オフenseともにかみ合わず逆に山銀はたたみかける攻めで52-39

4Pに入って、鶴屋も必死に攻めオールコートで当るが流れは変わらず、山銀は勝ちを確信して主力を下げ、そのまま押し切って山銀が決勝に駒を進めた。